

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	一般廃棄物(し尿)収集運搬・処理事業				開始年度		
基本目標	快適でうるおいのある生活文化環境の整備				終了年度		
担当課(局)	町民生活課	担当係	環境保全係	記入者	上杉真理	評価者	三浦 敏
20年度決算	121,227	千円	21年度予算	124,256	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	216 千円		21年度人件費	218 千円		事業従事者数	0.03 人 0.03 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	町民生活の環境保全上支障が生じないよう、一般廃棄物(し尿)の収集運搬、適正処理を実施する
事業の内容	し尿の汲取り・運搬・処理

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 汲取り量	水洗化世帯への移行により、汲取り量の減量を図る
	2 手数料	汲取り世帯減により、手数料の減収になる
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 手数料改定審議	臨時汲取り手数料新設に係る清掃審議会2回(H19年度)開催
	2 手数料徴収実施(臨時分)	平成20年7月から
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度	
成果指標	汲取り量	目標値	ℓ	5,100,000	5,000,000	4,700,000
		実績値		4,349,300	4,243,220	
		達成率	%	85.3%	84.9%	
	手数料	目標値	千円	34,807	34,125	32,392
		実績値		29,677	29,362	
		達成率	%	85.3%	86.0%	
	0					
活動指標	手数料改定審議	目標値	回	2	0	0
		実績値		2	0	
		達成率	%	100.0%	#DIV/0!	
	手数料徴収実施(臨時分)	目標値	件		100	120
		実績値			263	
		達成率	%	#DIV/0!	263.0%	
		0				
			%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性(必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、糞尿は廃棄物に定義されている。一般廃棄物の適正処理は、市町村の責務となっており事業の廃止は不可である。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	不適切な処理の防止及び公衆衛生の向上が図られている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	合併処理浄化槽の設置、下水道の整備により汲取りによる世帯が減少している。法に定められた業務であるが、委託事業のため実働がなく時間の削減余地は考えられない。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	協働の可能性はない。

事務事業名	一般廃棄物(し尿)収集運搬・処理事業	担当課(局)	町民生活課
-------	--------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	し尿汲み取りを減少させることは、快適でうるおいのある生活文化環境の町づくりのため、または衛生環境面から見ても、望ましいものとする。 今後も下水道への繋ぎ込み及び合併浄化槽設置の推進を図るべきとする。 また、上下水道課との連携が必要な場合も考えられる。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充			○	
				現状維持				
				縮小				
				廃止				
		廃止	縮小	現状維持	拡充			
コスト								

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎下水道との関連もあるので、今後も適切な処理を啓発していただきたい。
	コスト	現状維持	